

# 光星甲子園に向け練習再開 守備、打撃みっちり



打撃練習に励む八学光星の三塁手・下山昂太(24日、八戸市)

第100回全国高校野球選手権記念青森大会で優勝し、2年ぶりの甲子園出場を決めた八学光星硬式野球部が24日、八戸学院大敷地内のグラウンドで大会後初の練習を行った。ナインは「甲子園に向けて一丸で戦う」と決意を新たにしながら、練習に汗を流した。

選手はこの日、午前9時ごろから練習を開始。午前には守備、午後は打撃中心のメニューをこなした。

激闘を繰り広げた決勝翌日の23日、練習はしなかったものの、長南佳洋主将を中心にベンチ入りメンバーが集まって「気持ちを切り替えよう」と話し合ったという。

エースの福山優希は「甲子園まで意外と時間がながい。もう一つレベルを上げられるように頑張りたい」と気合十分だった。

光星ナインは30日に関西方面に入る予定だ。

(金濱千優希)